

ちばの政策課題における普遍性と特殊性に関する調査研究

1. 調査研究の背景と動機

千葉県地方自治研究センターは、2009 年に一般社団法人として創設して以来県内各地における政策課題の調査研究を進めてきた。しかし、県内には東京都心通勤者を大量に抱える地域から過疎高齢化に悩む農漁村地域に至るまで、多種多様な地域社会があり、個々に抱える政策課題も多岐にわたる。確かに、これまでも、東日本大震災による大規模同時多発災害の被災地として、あるいは、いわゆる医療ドミノが発生して深刻な医師不足に悩む地域としてなど、それぞれ特徴的な「ちばの政策課題」も取り上げ、研究成果を「自治研ちば」やウェブサイトあるいは個々の報告書などで公表してきた。しかしながら、立ち止まり振り返ると、真に「ちばの政策課題」とそこに現象する普遍的課題の分別明確化が十分に意識されていたとは言いがたい。

この弱点は、政策課題自体に起因するものでもあるが、さらに研究体制の脆弱性にも原因が認められる。残念ながら、当研究センターは、安定的な研究体制を構築することが常に当面の課題として眼前にあり続けている。そこで、本調査研究を契機に当研究センターに集う研究者のネットワーク作りをあわせて取り組んでいくこととしたい。

先般設立 40 周年を迎えた公益社団法人神奈川地方自治研究センターでは、「講師団」として 30 名ほどの研究者が名を連ね、さらにそれ以外にも協力を惜しまない数多くの研究者と強い結びつきがある。これが大きな力量の源泉となっていることは想像に難くない。この手本に学び、本調査研究を通じて地域にしっかり根付いた研究機関としての歩みを進めたい。

2. 調査研究の目的

千葉県は首都圏にありながらも海山を擁するなどの地理的特徴から豪雪に伴う問題を除くあらゆる政策課題を全国各地と共有している。そうした多様性は逆に千葉ならではの特性の把握を困難とする。防災、医療、福祉などこれまで当研究センターが取り上げてきた諸政策領域などにおいて普遍性と特殊性の視点から改めて「ちばの政策課題」を明確にし、特性に応じた解決策を調査研究することを目的とする。

2. 調査期間

概ね 2 ヶ年（2017 年 9 月～2019 年 7 月）

3. 調査研究の方法

初年度前半は、研究体制の構築・問題意識の共有に重点を置き、秋より研究会を重ねる。また、本年 11 月に予定している県内防災施設を始め、医療・福祉の現場についても関係機関の協力を得て訪問調査を行う。

初年度末には中間報告を整理し、次年度の研究会に備える。次年度においては、概ね隔月1回の研究会を予定し、最終的に「ちばの政策課題」を報告書にとりまとめる。

なお、研究対象となる具体的な政策課題は、研究会の進展に伴い、これまでに実績のある防災・医療・福祉の分野のみに拘束されるとは限らない。

4. 調査研究体制

研究体制としては、以下のメンバーの他に交渉中ないし交渉を予定している研究者が数名いる。いずれも千葉県にゆかりがあり、個々の政策課題に明るい方である。

| | |
|----------|---------------------------------------|
| チーム・リーダー | 宮崎 伸光 (当センター理事長、法政大学教授) |
| チーム・メンバー | 若井 康彦 (当研究センター顧問・前衆議院議員) |
| チーム・メンバー | 井上 定彦 (島根県立大学名誉教授) |
| チーム・メンバー | 石川 久 (淑徳大学教授) |
| チーム・メンバー | 鏡 諭 (淑徳大学教授) |
| チーム・メンバー | 成 玉恵 (千葉県立保健医療大学講師) |
| チーム・メンバー | 野沢 秀実 (船橋市再任用職員・(公財)産業廃棄物処理振興センター 講師) |
| チーム・メンバー | 網中 肇 (当研究センター理事、千葉県議会議員) |
| チーム・メンバー | 高橋 秀雄 (当研究センター副理事長) |
| チーム・メンバー | 佐藤 晴邦 (当研究センター事務局長) |

5. 調査研究のスケジュール

| 年度 | 回 (月) | 主な内容 |
|--------|-----------|------------------------|
| 2017年度 | 準備会 (9月) | 顔合わせ・論点提起 (研究内容、研究体制等) |
| | 第1回 (11月) | フィールドワーク (地震防災) |
| | 第2回 (1月) | 各分野の政策課題の抽出・検討 |
| | 第3回 (3月) | 各分野の政策課題の抽出・検討 |
| 2018年度 | 第4回 (5月) | 各分野の政策課題の抽出・検討 |
| | 第5回 (7月) | 各分野の政策課題の抽出・検討 |
| | 第6回 (9月) | 各分野の政策課題の抽出・検討 |
| | 第7回 (11月) | 各分野の政策課題の抽出・検討 |
| | 第8回 (1月) | 各分野の政策課題の抽出・検討 |
| | 第9回 (3月) | 各分野の政策課題の抽出・検討 |
| 2019年度 | 第10回 (5月) | まとめ |
| | 第11回 (7月) | 報告書作成 |